

## 2025 年度 平生アートプロジェクトレポート

### 【 担当教員 】

学部・学科・専攻	職名	氏名
代表者:芸術学部デザイン工芸学科現代表現領域	准教授	古堅太郎

### 【 プロジェクトの概要 】

「芸術キャンプひらおと(平生アートプロジェクト)」は、平生町の地域振興策「イタリアーノひらお」の一環として、アート活動による地域の活性化を図る取り組みである。

平生町では、2018 年からイタリアをテーマとしたまちづくりを進めているが、芸術分野での取り組みはまだ行っていないため、本プロジェクトでは、2023 年度より現代表現の教員や学生を中心に地域に根ざした芸術活動に取り組んでいる。

実際に平生町で滞在制作を行い、地域の魅力や作品のテーマとなる事柄を探し、作品制作などへ展開している。具体的には、学生が考えたワークショップを平生町の小学校や児童館などで実施したり、映像作品を上映する映像祭の企画や実施したり、地域のイベントへの参加、平生町での成果展の開催などを行い、地域住民との交流を深めている。

### 【 プロジェクトでの成果等 】

2025 年度は以下の取り組みを実施した。

#### ①ロゴマーク制作

学生主体で「芸術キャンプひらおと」のロゴマークを制作した。三種類のロゴマークを制作し、平生町で展示し、実際の住民の方からの意見を収集した。2026 年度に三つのロゴマークから一つに選定し、運用規定も含めロゴマークを完成させる。「芸術キャンプひらおと」のイベント等で使用する。

#### ②学生滞在制作

学生 11 人と教員が平生町移住体験住宅などに滞在し、平生町内をリサーチしながらオープンスタジオの形式で作品の制作・地域住民との交流を行った。平生町の佐賀公民館で行った展示には、町長や副町長、市議会議長、地元のテレビ局を含む多くの住民が訪れた。

③「令和 7 年度きて！みて！きいて！秋の文化フェスタひらお」にて、滞在制作で制作した作品を展示し、来場した観客に「芸術キャンプひらおと」の説明を行った。

#### ④WS

平生町立平生中学校において、芸術交流ワークショップを学生主体で行った。

### ⑤移住体験住宅への作品設置

移住体験住宅に平生町をテーマにした作品を設置した。設置作品は、参加学生の齋藤夏海さんが制作した作品に決定した。平生町の風景をテーマにした作品で、体験移住住宅の玄関に設置した。

佐賀公民館で行った、滞在制作の展示の様子。



広島市立大学 × 平生町共同  
イタリアーノひろ推進事業



# 「芸術キャンプひろおと」

## リサーチ成果発表・交流会開催！

### at 佐賀地域交流センター

入場無料

佐賀地域交流センター 2階 大会議室

〒742-1111 山口県熊毛郡平生町大字佐賀 1525-1

この夏、「芸術キャンプひろおと」は1週間の滞在制作合宿を開催します！  
平生町の歴史や土地柄をリサーチし、作品やそのプランを制作します。  
滞在最終日8月23日にはオープンスタジオとして、リサーチの成果  
をお見せする交流会を開きます。ぜひお越しくださいませ！

滞在制作期間：2025年8月18日（月）－8月22日（金）

8月23日（土）

10:00-14:00



### 「芸術キャンプひろおと」って？

「芸術キャンプひろおと」は広島市立大学芸術学部の現代表現領域と平生町が共同で開催するアートプロジェクトです。  
2023年4月から少しずつ活動を始めています。

このたび、1週間の滞在制作を通して平生町の魅力を見つけたと考えています。

ぜひ、「芸術キャンプひろおと」にご注目ください！

お問い合わせ：cat.art.hiroshima@gmail.com

広島市立大学 担当：篠藤